

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会科学 I		公務員学科/1年	2021/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	西岡 浩一、大賀 崇宏
授業の概要				
公務員試験(一次試験)の社会科学(政治・経済・時事問題)の基礎と頻出問題の理解				
授業終了時の到達目標				
繰り返し問題にあたることで、実際の解答のコツをみつけ、公務員試験(一次試験)の合格を目指す公務員としての業務を遂行するに当たって必要な一般知識の習得 多岐にわたる公務員試験の出題範囲に対応するため、計画的かつ効率的な学習を行う				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	民主主義の基本原理	法の支配と法治主義 人間の尊重と人権思想の発展		
2	主要国の政治制度	アメリカ合衆国の政治制度		
3	日本国憲法	日本国憲法の改正		
4~5	基本的人権(総論)	基本的人権の変遷 基本的人権と日本国憲法 基本的人権の制約 基本的人権の分類		
6~7	基本的人権(各論)	自由権 精神的自由 経済的自由		
8	国会	国会の地位 国会のしくみ 国会の種類		
9	内閣	内閣の地位と組織 内閣と内閣総理大臣の権限 内閣の総辞職		
10	裁判所	司法権と裁判所 司法権の独立 二審制		
11	地方自治	地方自治の本旨 地方自治の仕組み 地方公共団体の事務		
12	政党と選挙制度	政党と圧力団体 選挙の原則 選挙制度		
13	国際政治	主権国家と国際法 国際司法裁判所 集団安全保障		
14	国際連合	国際連合はどのような仕組になっているか 国連の安全保障理事会の構成国と権限はどのようになっているか		
15~16	需要と供給	需要と供給 価格の自動調節機能 需要曲線と供給曲線		
17	市場	完全競争市場と不完全競争市場 寡占市場の特徴 独占の形態		

回	テ ー マ	内 容
18	企業	企業の種類 中小企業 現代企業の特徴

回	テーマ	内 容		
19	国民所得と景気動向	国民総生産と国民総所得 景気変動と物価問題		
20～ 21	金融のしくみ	貨制度 市中銀行の業務 <del>日本銀行の業務</del>		
22～ 23	財政の仕組み	財政政策はどのような仕組みになっているか 直接税と間接税にはどのようなものがあるか <del>国債とはどのようなものか</del>		
24～ 25	日本経済の発展	戦後復興期の傾斜生産方式と特需景気とはどのようなものか <del>高度経済成長の主な要因は何か</del>		
26～ 27	国際経済	国際収支の構成項目にはどのようなものがあるか 円高・円安はどのようなことを意味し、輸出や輸入にどのような影響を及ぼすか		
28	地域的経済統合	ヨーロッパの統合は、どのような過程で進められたか EU加盟国とユーロ導入国との関係はどのようになっているか		
29～ 30	環境問題	地球温暖化や酸性雨、オゾン層破壊の原因物質は何か 地球サミットではどのようなことが決定されたか <del>環境アセスメント法や容器包装リサイクル法はどのようなものか</del>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
公務員合格セミナー 初級本科（実務教育出版）	社会科学 テキスト	初	期末試験 60.0%	【準備学習】 次回の授業内容を 踏まえてテキスト やプリントを用い て予習する
公務員合格セミナー 初級本科（実務教育出版）	社会科学 確認ワーク		授業態度 20.0%	
公務員合格セミナー 初級本科（実務教育出版）	社会科学 演習ブック		出席率 20.0%	
公務員合格セミナー 初級本科（実務教育出版）				

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
人文科学Ⅰ（歴史系）		公務員学科/1年	2021/前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位（60時間）	必須	篠原 啓子

## 授業の概要

## ■授業の進め方

- ①講義
- ②記述式の確認プリントで授業のキーワードを復習
- ③5択形式の問題にあたり、知識が確実に身に付いているかの確認

## 授業終了時の到達目標

幅広く基礎を理解し、公務員試験合格を目指す

- ①公務員としての業務を遂行するに当たって必要な一般知識の習得
- ②多岐にわたる公務員試験の出題範囲に対応するため、計画的かつ効率的な学習を行う
- ③繰り返し問題にあたることで、実際の解答のコツをみつけ、一次試験合格のための自信を培う

実務経験有無

実務経験内容

## 時間外に必要な学修

回	テーマ	内容
1	【世界史】①	・四大文明（メソポタミア・エジプト・中国・インド） ・古代ギリシャ（ポリスの形成）
2	【世界史】②	・古代ギリシャ（民主政治～ポリスの没落） ・ヘレニズム時代 ・古代ローマ
3	【日本史】①	・縄文、弥生時代 ・ヤマト政権 ・奈良時代
4	【日本史】②	・平安時代 律令体制、摂関政治、院政、武士の台頭、国風文化
5	【世界史】③	・中世ヨーロッパ ゲルマン民族の移動、フランク王国の成立、ローマ教会の発展と衰退
6	【世界史】④	・中世ヨーロッパ 中世ヨーロッパ各国の動き、百年戦争、封建社会の衰退 ・十字軍
7	【世界史】⑤	・近代ヨーロッパ ルネサンス、宗教改革、地理上の発見
8	【日本史】③	・鎌倉時代 源平の戦い、鎌倉幕府の成立、執権政治、元寇、建武の新政 ・鎌倉文化
9	【日本史】④	・室町時代 室町幕府の成立と体制、守護大名、応仁の乱、下剋上、北山文化、東山文化
10	【日本史】⑤	・江戸時代 幕藩体制、大名・朝廷への統制策、農民への統制策 外交政策と鎖国までの流れ、武断政治から文治政治への
11	【日本史】⑥	・江戸時代 三大改革、列強の接近と開国、江戸時代の文化
12	【日本史】⑦	・江戸時代 尊王攘夷運動から討幕
13	【世界史】⑥	・絶対主義と諸国間の争い ・イギリス市民革命、産業革命
14	【世界史】⑦	・アメリカ独立革命 ・フランス革命

回	テ ー マ	内 容
15	【世界史】⑧	・ナポレオン ・ウィーン体制 ・フランスの変遷

回	テ ー マ	内 容			
16	【世界史】⑨	・アメリカ合衆国の発展 ・イタリア、ドイツ、ロシアの動き			
17	【日本史】⑧	・明治時代 条約新政府、自由民権運動、大陸進出			
18	【日本史】⑨	・明治時代 日清戦争、日露戦争、韓国併合、産業革命			
19	【世界史】⑩	・中国史 古代～魏晋南北朝時代			
20	【世界史】⑪	・中国史 隋～宋			
21	【世界史】⑫	・中国史 元～清			
22	【世界史】⑬	・イスラム世界の形成と発展 イスラム史、インド史			
23	【世界史】⑭	・ヨーロッパ諸国の東進 ・第1次世界大戦			
24	【日本史】⑩	・大正時代			
25	【世界史】⑮	・第2次世界大戦前のアジア ・世界恐慌 ・第2次世界大戦			
26	【世界史】⑯	・第2次世界大戦の終結、諸会談 ・冷戦 ・第2次世界大戦後のアジア			
27	【世界史】⑰	・ソ連の雪どけ ・キューバ危機 ・第三世界			
28	【日本史】⑪	・昭和時代 前～中期			
29	【日本史】⑫	・昭和時代 後期 ・近～現代の文化まとめ			
30	【世界史】⑱	・現代世界の動向 パレスチナ問題、イラン革命、湾岸戦争、ユーゴスラヴィア内戦、同時多発テロ、イラク戦争			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他	
・「公務員合格セミナー 初級本科 テキスト」 実務教育出版 ・「公務員合格セミナー 初級本科 演習ブック」 実務教育出版 ・「公務員合格セミナー 初級本科 確認ワーク」 実務教育出版		人文科学 人文科学 人文科学	期末試験 授業態度 出席率 課題・レポート	50.0% 10.0% 20.0% 20.0%	【準備学習】 次回の授業内容を 踏まえてテキスト を用いて予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
人文科学 I (地理系)		公務員学科/1年	2021/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	篠原 啓子
授業の概要				
以下の1、2を繰り返し行うことで、地理分野の頻出事項を確実に暗記し、公務員試験の得点源とすることが目的。				
1. 講義(科目担当作成分のプリントを使用)を受けた上で復習、暗記をし、知識のインプットを行う。				
2. 記述問題、口頭問題の答練に専念し、知識のアウトプットを行う。				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広く基礎を理解し、公務員試験合格を目指す</li> <li>・繰り返し問題にあたることで、一次試験合格のコツを身につける</li> <li>・多岐にわたる公務員試験の出題範囲に対応するため、計画的かつ効率的な学習を行う</li> </ul>				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	Lesson1:自然環境①	(1)大地形 ・安定陸塊、古期造山帯、新期造山帯		
2	Lesson1:自然環境②	(2)小地形 ・特殊な海岸地形 ・特殊な地形(カルデラ地形、氷河地形、乾燥地形、火山)		
3	Lesson2:気候・土壌①	(1)気候要素 ・気温の較差、風		
4	Lesson2:気候・土壌②	(2)ケッペンの気候区分 ・雨温図、ハイサーグラフ		
5	Lesson3: 民族・人口・交通・地図	(1)地図 ・正積図法、正角図法、正方位図法		
6	Lesson4:世界の農林水産業	(2)人口 (1)農牧業 ・自給的農業、商業的農業、企業的農業 ・主な農産物		
7	Lesson4:世界の農林水産業 Lesson5:世界の鉱工業	(3)林業、水産業 (1)エネルギー資源		
8	Lesson6-1:アジア地誌	(1)中国 地勢、気候、農業、民族、鉱工業		
9	Lesson6-1:アジア地誌 Lesson6-2:アフリカ地誌	(2)東南アジア (3)南アジア、西・中央アジア 地勢、気候、農業、民族・宗教、鉱工業		
10	Lesson8-1:南北アメリカ地誌	～アングロアメリカ、ラテンアメリカ～ ・地勢、気候、人種・民族、農業、鉱工業、各国の特徴		
11	Lesson8-2:オセアニア地誌	(～オーストラリア、ニュージーランド～ 地勢、気候、農業、鉱工業(産業))		
12	Lesson7-1:ヨーロッパ地誌	～ヨーロッパ～ 地勢、気候、民族・宗教、農業、鉱工業、EU、各国の特徴		
13	Lesson7-2:ロシア地誌	～ロシア～ 地勢、気候、農業、民族紛争、CIS、鉱工業		
14	Lesson9, 10:日本の自然・貿易、産業	(1)日本の自然・貿易 ・日本の気候、人口、領土問題、主な河川・平野・盆地、貿易相手		

回	テ ー マ	内 容		
15	確認テスト			
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学 テキスト」 実務教育出版</li> <li>・「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学 演習ブック」 実務教育出版</li> <li>・「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学 確認ワーク」 実務教育出版</li> </ul>	出席率 確認テスト	50.0% 50.0%	【準備学習】 次回の授業内容を 踏まえてテキスト やプリントを用い て予習する



作成者:

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
人文科学 I		公務員学科/1年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	篠原 啓子
授業の概要				
公務員教養試験において確実な得点源となるように、地理分野の記述および5択形式の様々な問題を用いて演習を行う。				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広く基礎を理解し、公務員試験合格を目指す</li> <li>・繰り返し問題にあたることで、一次試験合格のコツを身につける</li> <li>・多岐にわたる公務員試験の出題範囲に対応するため、計画的かつ効率的な学習を行う</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内 容		
1	Lesson1:自然環境①演習	答練(記述、5択)		
2	Lesson1:自然環境②演習	答練(記述、5択)		
3	Lesson2:気候・土壌①演習	答練(記述、5択)		
4	Lesson2:気候・土壌②演習	答練(記述、5択)		
5	Lesson3:民族・人口・交通・地図演習	答練(記述、5択)		
6	Lesson4:世界の農林水産業①演習	答練(記述、5択)		
7	Lesson4:世界の農林水産業②演習	答練(記述、5択)		
8	Lesson5:世界の鉱工業演習	答練(記述、5択)		
9	Lesson6:アフリカ地誌演習	答練(記述、5択)		
10	Lesson6:アジア地誌演習	答練(記述、5択)		
11	Lesson7:ヨーロッパ、ロシア地誌演習	答練(記述、5択)		
12	Lesson8:南北アメリカ地誌演習	答練(記述、5択)		
13	Lesson8:オセアニア地誌演習	答練(記述、5択)		
14	Lesson9,10:日本の自然・貿易、産業演習	答練(記述、5択)		

回	テ ー マ	内 容		
15	総まとめ演習	答練（記述、5択）		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「公務員合格セミナーテキスト」実務教育出版</li> <li>・「公務員合格セミナー演習ブック」実務教育出版</li> <li>・「公務員合格セミナー確認ワーク」実務教育出版</li> </ul>	初級本科 人文科学 出席率 演習取り組み姿勢	50.0% 50.0%	<b>【準備学習】</b> 次回の授業内容を踏まえてテキストやプリントを用いて予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
自然科学 I		公務員学科/1年	2021/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	大南 朋子

## 授業の概要

公務員1次試験出題範囲の生物・地学分野を学ぶ。  
頻出問題や例題に数多くあたることで実力を身につけていく。

## ●授業の進め方

## ①講義

②確認問題を利用し、各自で学習し、復習を行い、次に行う問題に対応できる実力を身につける  
授業終了時の到達目標

公務員1次試験に対応できる実力が身につく。

## 実務経験有無 実務経験内容

## 時間外に必要な学修

回	テーマ	内容
1~ 2	生物 1. 生体の作り	細胞の基本構造とさまざまな細胞小器官の名称と働き 細胞膜の働きと浸透圧、選択的透過性
3~ 4	地学 1. 地球の内部 2. 地震	地球の形と重力・引力・遠心力 地球の内部構造と組成 地震(D波とS波)
5~ 6	生物 2. 細胞分裂・生殖 2. 遺伝	体細胞分裂と減数分裂 生殖法 動物と植物の組織の名称と働き
7~ 8	地学 3. 岩石・火山	岩石の分類 火成岩の分類と特徴 堆積岩の分類と特徴
9~ 10	生物 4. 酵素	酵素の性質と種類 消化と吸収
11~ 12	地学 5. 大気の構成	大気の組成 気圏の分類と性質 大気の循環
13~ 14	生物 5. 異化(呼吸・発酵)	代謝とエネルギー ATP(アデノシン3リン酸) 好気呼吸と嫌気呼吸(発酵)
15~ 16	地学 6. 天気	高気圧と低気圧 前線の名称と特徴 日本を囲む4つの気団の名称と特徴
17~ 18	生物 6. 同化(光合成・窒素同化)	光合成と光-光合成曲線 光合成細菌と化学合成細菌 窒素同化と窒素固定
19~ 20	地学 7. 地球の運動 8. 太陽・月	天体の日周運動 地球の自転と公転(太陽の年周運動) 地軸の傾きと季節変化
21~ 22	生物 7. 刺激と反応	ヒトの神経系と神経 ヒトの脳の構造と主なはたらき 受容器とその調節
23~ 24	地学 9. 太陽系の天体	太陽系の惑星の特徴 惑星の運動(ケプラーの法則)と現象
25~ 26	生物 8. 恒常性と調節	体液(血液・組織液・リンパ液)の特徴とはたらき ヘモグロビンのはたらき 血液凝固の仕組み
27~ 28	地学 10. 恒星と宇宙 4. 地球の歴史	恒星の特徴とH・R図 恒星の進化 銀河系と宇宙

回	テ ー マ	内 容		
29～ 30	生物 9. 植物の反応・動物の行動 10. 生態系	植物ホルモンと反応 オーキシンと屈光性 花芽形成と光周性		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	麻生“絶対合格シリーズ”自然科学 テキスト編 麻生“絶対合格シリーズ”自然科学 問題集編 公務員合格セミナー 自然科学 テキスト 初級本科 (実務教育出版)	期末試験 出席率	50.0% 50.0%	【準備学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストやプリントを用いて予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
判断推理 I		公務員学科/1年	2021/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	6単位(90時間)	必須	中川 一之、馬場 隆信
授業の概要				
<p>「判断推理」は、公務員試験特有の科目で、公的な業務に必要な条件処理能力の適正を見るものである。たとえば、複数の場合が存在するときには正確に場合分けをする。あらゆる場合を検討し確実に言えること言えないことをはっきり判断する。このように、「判断推理(論理)」は、クイズ・パズル的とも言える問題に接して「柔軟な思考力と迅速な判断能力」を身につける授業である。</p>				
授業終了時の到達目標				
<p>国家公務員、地方公務員、警察官、消防官などの初級(高卒)レベルの過去問が解け、本試験において8割以上の得点を目指す。</p>				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	授業概要説明 論理	授業の進め方および成績評価について 命題と真偽による解法、命題とベン図による解法		
2~ 3	倫理 演習	演習、解説		
4	集合・人数	ベン図、キャロル図、線分図の3つの解法を習得する。		
5~ 6	集合・人数 演習	演習、解説		
7	発言推理(うそつき)	発言内容に「うそ」が含まれる発言推理の問題において3つのパターンをマスターする。		
8~ 9	発言推理(うそつき) 演習	演習、解説		
10	対応関係	判断推理における主要分野である対応関係について、対応表の書き方をマスターする。また、場合分けや間接的な表現についても演習問題を通して慣れる。		
11~ 12	対応関係 演習	演習、解説		
13	順序関係 1	順位、体重、身長、年齢、時刻など順番に並べて考える問題について、数直線やブロック化技法にて解けるようになる。		
14~ 15	順序関係 1 演習	演習、解説		
16	順序関係 2	順序が変動する問題や、大小関係がなく「差」が与えられたときの解法と時刻と時計のずれに関する演習問題。		
17~ 18	順序関係 2 演習	演習、解説		
19	試合・勝敗	試合におけるリーグ戦とトーナメント戦における問題解法をマスターする。		
20~ 21	試合・勝敗 演習	演習、解説		

回	テ ー マ	内 容
22	位置・方位	マンションや駐車場、座席の位置関係に関する問題演習と東西南北に関する方位に関する解法をマスターする。

回	テーマ	内 容		
23～ 24	位置・方位 演習	演習、解説		
25	手順	天秤ばかりに関する問題、油分け算、ハノイの塔、定員ありの移動問題。		
26～ 27	手順 演習	演習、解説		
28	道順・位相	最短経路の道順解法や一筆書き問題に関する演習。		
29～ 30	道順・位相 演習	演習、解説		
31	展開図	立体図形の展開図に関する問題、サイコロに関する問題。		
32～ 33	展開図 演習	演習、解説		
34	軌跡	直線や円周上を図形が転がる際に特定の点が描く軌跡を求める。		
35～ 36	軌跡 演習	演習、解説		
37	空間図形の分割	少立方体を集めてできた立体に色を塗ったり、串刺ししたり、平面で切断した際の断面に関する問題演習。		
38～ 39	空間図形の分割 演習	演習、解説		
40	多面体・切断・回転 空間図形の投影	正多面体における図形の特徴や図形の切断面とその形、また平面図形を回転させた際にできる立体図形に関する問題		
41～ 42	多面体・切断・回転 演習 空間図形の投影 演習	演習、解説		
43	確認テスト			
44～ 45	総まとめ	演習、解説		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
オリジナルテキスト・教材一式 公務員合格ゼミ 数的推理／いいずな書店 公務員合格ゼミ 判断推理／いいずな書店		出席率 確認テスト	50.0% 50.0%	【事前学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストやプリントを用いて予習する。

作成者:

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
数的推理 I		公務員学科/1年	2021/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	6単位(90時間)	必須	中川 一之、馬場 隆信

## 授業の概要

本科目は、公務員試験の最重要科目のひとつに位置づけられる科目であり、公務員試験全体に共通する課題発見力、論理的思考力、課題解決力の本質を学ぶ科目である。また、課題解決手法の習得を通じて問題の本質を見極めることに関心が高まると同時に他領域への学習意欲が高められることをねらいとする。

## 授業終了時の到達目標

①出題文から課題を適切に読み取り、②解決手法を試行することで、③出題者が求める解決に辿りつくというプロセスをとることができることを目標とする。また、具体的結果として数的推理分野の正答率6割以上を目標とする。

実務経験有無	実務経験内容

## 時間外に必要な学修

演習用の問題集や模試問題などを用いた類題の演習

回	テーマ	内容
1～3	速度問題の基本	①通過算②旅人算
4～6	速度問題の応用①	①仕事算②ニュートン算
7～9	速度問題の応用②	①仕事算②ニュートン算
10～12	割合①	①比②増減
13	割合②	①濃度②仕事算
14～15	割合② 演習	演習、解説
16～18	場合の数と確率①	①場合の数②順列③組合せ
19	場合の数と確率②	①確率②期待値
20～21	場合の数と確率 演習	演習、解説
22	整数①	①倍数と約数
23～24	整数① 演習	演習、解説
25	整数②	①さまざまな整数問題
26～27	整数② 演習	演習、解説
28	整数③	①数列・規則②魔方陣など



回	テ ー マ	内 容
29~ 30	整数③ 演習	演習、解説

回	テ ー マ	内 容		
31	図形①	①角度②三角形		
32～ 33	図形① 演習	演習、解説		
34	図形②	①図形の比と相似②円と扇形		
35～ 36	図形② 演習	演習、解説		
37	図形③	①立体②展開図		
38～ 39	図形③ 演習	演習、解説		
40	資料解釈	①図表②グラフ		
41～ 42	資料解釈 演習	演習、解説		
43	確認テスト	確認テスト		
44～ 45	総まとめ	演習、解説		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
①ポイントマスター数的推理・資料解釈：TAC出版、②必要に応じて補助教材を配布することがある。  いいずな書店 公務員合格ゼミ「数的推理」 ほか		出席率 確認テスト	50.0% 50.0%	授業において紹介する解法を、例題を確実に理解し、遠隔ではない問題演習の時間の類題をしっかりと解くこ

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
公務員総合演習 I		公務員学科/1年	2021/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	110回	14単位(220時間)	必須	中川 一之
授業の概要				
模擬試験を通し、実力と実践力を身につける面接に向けての演習を行う。				
授業終了時の到達目標				
模擬試験を通し、公務員1次試験合格の実力を身につく さまざまなパターンの模試を通し、時間配分やペース配分が身につく 数多くの問題にあたることで、試験傾向に慣れることができる 2次の面接試験合格を目指す。				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内 容		
1~ 2	トライアル模試第1回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
3~ 4	トライアル模試第3回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
5~ 6	学内模試1回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
7~ 8	トライアル模試第2回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
9~ 10	東京アカデミー 公開模試 第1回50問型	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
11~ 12	学内模試2回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
13~ 14	初級本科 公務員模擬試験 第1回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
15~ 16	学内模試3回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
17~ 18	東京アカデミー 公開模試 第2回40問型(90分)	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
19~ 20	学内模試4回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
21~ 22	初級本科 公務員模擬試験 第2回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
23~ 24	学内模試5回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
25~ 26	初級本科 公務員模擬試験 第3回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
27~ 28	東京アカデミー 公開模試 第3回50問(警察官)型	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		

回	テ ー マ	内 容
29～ 30	学内模試6回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し

回	テ ー マ	内 容
31～ 32	学内模試7回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
33～ 34	初級本科 公務員模擬試験 第4回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
35～ 36	ウネット 第1回 国家一般職・高卒程度型	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
37～ 38	東京アカデミー 公開模試 第4回50問型(120分)	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
39～ 40	初級本科 公務員模擬試験 第5回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
41～ 42	実務教育出版 公務員公開模試(公安系)	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
43～ 44	実務教育出版 公務員公開模試(一般・高卒)	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
45～ 46	ウネット 第2回 高卒程度警察・消防型	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
47～ 48	学内模試8回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
49～ 50	ウネット 第3回 高卒程度警察・地方初級型	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
51～ 52	学内模試9回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
53～ 54	TAC模擬試験14回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
55～ 56	TAC模擬試験15回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
57～ 58	TAC模擬試験16回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
59～ 60	TAC模擬試験17回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
61～ 62	TAC模擬試験18回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
63～ 64	TAC模擬試験19回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
65～ 66	TAC模擬試験20回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し
67～ 70	1次試験合格先の役所研究 志望動機や自己PRの作成	面接試験を受けるに当たり、役所の研究を行い、志望動機や面接に向けての受け答えができるように、合格した役所に <del>関して</del> 下調を行う
71～ 76	個人面接	面接練習を行う。

回	テ ー マ	内 容		
77～ 81	集団面接	集団面接の練習		
82～ 88	集団討論（ディスカッション）	集団討論の練習		
89～ 110	総合練習	個人面接、集団面接、集団討論などを総合的に練習する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
実務教育出版 トライアル模試①～③、学 内模試①～⑭、初級本科 公務員模擬試験 ①～⑥、公開模試（公安系）、公開模試 （高卒一般）、 東京アカデミー 公開模試第1回～4回 ウイネット公務員公開模擬試験 1回～3		模試取組姿勢 出席率	50.0% 50.0%	※模試の締切や公 務員採用試験スケ ジュールの状況に より、順序・内容 を変更する場合あ り

作成者:

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
プラスワン I		公務員学科/1年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	平子 健吉
授業の概要				
公務員試験における「文系知識」「理系知識」「文系知能」「理系知能」の各分野においてプラス1点を目指し、ACTSで開発した動画教材を受講する。また理解できなかった問題(模試問題等)をグループワーク形式で解決していく。				
授業終了時の到達目標				
公務員試験の頻出分野における学生の苦手意識を払しょくし、模擬試験のボーダーラインを突破する。グループワークを通じ、クラス全体のレベルアップを図るとともに、コミュニケーション力や他者への説明力を身につける。				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	文系知識攻略①と問題解決	ACTS文系知識(社会・人文科学)①の受講+問題演習		
2	理系知能攻略①と問題解決	ACTS理系知能(数的・判断)①の受講+問題演習		
3	理系知識攻略①と問題解決	ACTS理系知識(自然科学)①の受講+問題演習		
4	文系知識攻略②と問題解決	ACTS文系知識(社会・人文科学)②の受講+課題演習		
5	文系知能攻略①と問題解決	ACTS文系知能(文章読解系)①の受講+問題演習		
6	理系知能攻略②と問題解決	ACTS理系知能(数的・判断)②の受講+問題演習		
7	文系知識攻略③と問題解決	ACTS文系知識(社会・人文科学)③の受講+課題演習		
8	理系知識攻略②と問題解決	ACTS理系知識(自然科学)②の受講+問題演習		
9	理系知能攻略③と問題解決	ACTS理系知能(数的・判断)③の受講+問題演習		
10	文系知能攻略②と問題解決	ACTS文系知能(文章読解系)②の受講+問題演習		
11	文系知識攻略④と問題解決	ACTS文系知識(社会・人文科学)④の受講+課題演習		
12	理系知能攻略④と問題解決	ACTS理系知能(数的・判断)④の受講+問題演習		
13	理系知識攻略③と問題解決	ACTS理系知識(自然科学)③の受講+問題演習		
14	文系知識攻略⑤と問題解決	ACTS文系知識(社会・人文科学)⑤の受講+課題演習		

回	テーマ	内容		
15	文系知能攻略③と問題解決	ACTS文系知能（文章読解系）③の受講+問題演習		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	ACTS開発教材	出席率	100.0%	【準備学習】事前課題が指示された分野は、事前に解いておく。



科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
総合答練 I		公務員学科/1年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	40回	5単位(80時間)	必須	中川 一之
授業の概要				
<p>公務員一次試験対策            模擬試験を通し、公務員1次試験合格の実力を身につく            さまざまなパターンの模試を通し、時間配分やペース配分が身につく            数多くの問題にあたることで、試験傾向に慣れることができる</p>				
授業終了時の到達目標				
公務員一次試験合格				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内 容		
1~ 2	2019年度版 高卒警察官採用試験実践テスト	①模擬試験の実施 ②自己採点 ②見直し		
3~ 4	学内模試10回(警察官型)	①模擬試験の実施 ②自己採点 ②見直し		
5~ 6	初級本科 公務員模擬試験 第6回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ②見直し		
7~ 8	学内模試11回(市役所・消防官)	①模擬試験の実施 ②自己採点 ②見直し		
9~ 10	学内模試12回(地方初級)	①模擬試験の実施 ②自己採点 ②見直し		
11~ 12	学内模試13回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ②見直し		
13~ 14	学内模試14回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ②見直し		
15~ 16	TAC模擬試験1回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ②見直し		
17~ 18	TAC模擬試験2回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ②見直し		
19~ 20	TAC模擬試験3回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ②見直し		
21~ 22	TAC模擬試験4回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ②見直し		
23~ 24	TAC模擬試験5回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ②見直し		
25~ 26	TAC模擬試験6回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ②見直し		
27~ 28	TAC模擬試験7回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ②見直し		

回	テ ー マ	内 容
29～ 30	TAC模擬試験 8 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し

回	テ ー マ	内 容		
31～ 32	TAC模擬試験 9 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
33～ 34	TAC模擬試験 10 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
35～ 36	TAC模擬試験 11 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
37～ 38	TAC模擬試験 12 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
39～ 40	TAC模擬試験 13 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
実務教育出版 各種模試 TAC模擬試験 一ツ橋書店 : 『2019年度版 高卒警察官採用試験実践テスト』		出席率 模試取組み姿勢	50.0% 50.0%	※模試の締切や公務員採用試験スケジュールの状況により、順序・内容を変更する場合あり。

作成者:

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パソコン実習		公務員学科/1年	2021/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	16回	2単位(32時間)	必須	中川 一之
授業の概要				
Word・Excelを学ぶ。 正しい指使いでタッチタイピングができるようになる。 Word・Excelを効果的に使い、見栄えのよいビジネス文書を作成する。				
授業終了時の到達目標				
正しい指づかいでタッチタイピングができる。 ビジネス文書作成力を身につける。				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~3	タッチタイピング練習(入力練習)	タイピング練習ソフトを使用し、タッチタイピングの習得		
4~5	Windowsの基礎 2章 Word入門	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Windowsの基礎と基本操作</li> <li>・文字の入力について</li> <li>・紙ベースの例文を利用し、文章入力の練習</li> </ul>		
6~7	3章 文書の作成 文書作成の練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の入力、文書の保存と読み込み、文書の印刷</li> <li>・例文を利用し、文書作成の練習を行う</li> </ul>		
8~9	4章 Wordの活用 ビジネス文書作成の練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・編集機能、表の編集、画像・テキストボックスの挿入</li> <li>・例文を利用し、ビジネス文書作成の練習を行う</li> </ul>		
10~12	5章 Excel入門	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフの作成</li> <li>・グラフ設定の変更</li> <li>・グラフ作成の練習</li> </ul>		
13~16	6章 Excelの活用 7章 アプリ間のデータ活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オートSUMボタンの利用</li> <li>・関数の挿入</li> <li>・並べ替え、フィルター</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
30時間でマスター Word&Excel 2013(実教出版)		出席率 課題・レポート 授業態度	20.0% 70.0% 10.0%	

作成者:

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
計算実務		公務員学科/1年	2021/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	12回	1単位(24時間)	必須	篠原 啓子
授業の概要				
①電卓のさまざまな機能を学ぶ ②電卓のタッチタイピングを習得				
授業終了時の到達目標				
電卓検定3級の合格				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	■電卓検定について ①電卓の各種機能、名称説明 ②乗算、除算について	■授業と検定の概要説明 ①電卓の各種機能と名称の説明、見取り算にチャレンジ ②マニュアルを用いて、順序とスイッチ切り換えの説明⇒練習問題		
2	②乗算、除算について	②練習問題		
3	③見取り算について ④複合算について	③スイッチの説明⇒練習問題 ④マニュアルを用いて、順序とスイッチ切り換えの説明⇒練習問題		
4	⑤伝票算について ⑥各自練習	⑤スイッチと流れの説明⇒練習問題 ⑥各自苦手な種目を集中的に練習		
5~ 6	計時	10分×4(種目は自由)		
7~ 12	計時(予行演習)	5種目を連続で計時		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
電卓検定3・4級テキスト 伝票算(過去問使用)		出席率 確認テスト	20.0% 80.0%	【準備学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストやプリントを用いて予習する